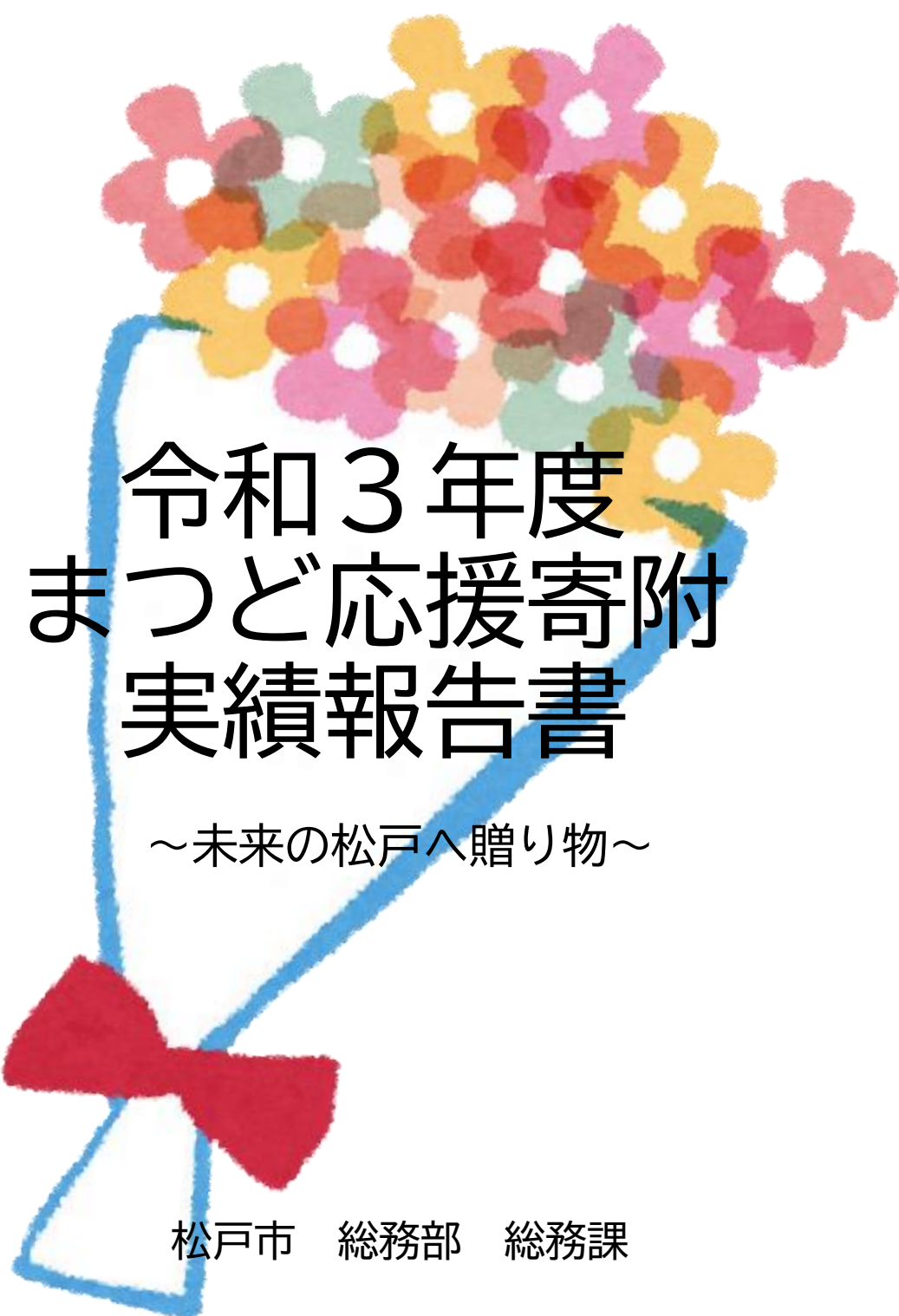




令和3年度 まつど応援寄附 実績報告書

～未来の松戸へ贈り物～

松戸市 総務部 総務課

みなさまの応援をかたちに

市民の皆様や松戸市に関わりのある方、松戸市を応援してくださる方からの温かいご理解のもと、皆様からのご寄附を本市の市政発展のために役立ててまいります。

松戸市では、市の将来像を「いきいきとした市民の舞台」「ここちよい地域の舞台」「風格のある都市の舞台」のあるまち・松戸と定め、住んでよいまち・訪ねてよいまちの実現を目指しています。

3つの舞台に薫る自然や文化・芸術などの豊かさの中で、賑わいや和みを楽しみ、互いを尊重しながら、「元気な松戸」「魅力的なふるさと松戸」づくりを進めてまいります。

令和3年度も、皆様からの「市のコロナ対策のために寄附をしたい」という声を受け、引き続きコロナ対策緊急寄附を受け付けました。

また、ガバメントクラウドファンディング（GCF）※を活用した21世紀の森と広場「新たな遊び空間整備」への支援について、第二弾を募り、最終的に目標額を超える寄附を頂戴いたしました。皆様からの多大なるご支援に御礼申し上げます。

今後とも、松戸市を応援していただきますようお願い申し上げます。

※ふるさと納税の寄附金の使い道を、より具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み

1 寄附の概要

寄附金の使い道

松戸市では、次の全14種類の寄附金の使い道を提案しており、寄附者の皆様が選択されるそれぞれの使い道で活用させていただきます。さらに具体的な使い道のご希望がある場合は、寄附者の皆様の想いをお聞かせいただき、可能な限りご希望に沿うよう活用させていただきます。

1 新病院建設事業	8 安全で安心なまちづくり事業
2 緑化推進事業	9 学校教育推進事業
3 福祉のまちづくり事業	10 社会教育芸術文化振興事業
4 子育て支援事業	11 スポーツ普及振興事業
5 高齢者支援事業	12 環境施策推進事業
6 障害者支援事業	13 消防救急対策事業
7 協働のまちづくり事業	14 市におまかせ

令和3年度 寄附件数と金額の内訳

個人				団体		合計	
市内		市外		市内外			
件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
200	67,167,127	5,719	192,243,932	83	18,644,857	6,002	278,055,916

令和3年度寄附金使途別受け入れ内訳

使途	件数	金額（円）
01. 新病院建設事業	219	29,769,000
02. 緑化推進事業	194	3,989,000
03. 福祉のまちづくり事業	162	4,275,000
04. 子育て支援事業	1,402	32,567,189
05. 高齢者支援事業	165	3,216,000
06. 障害者支援事業	127	20,560,000
07. 協働のまちづくり事業	96	1,023,661
08. 安全で安心なまちづくり事業	109	2,060,000
09. 学校教育推進事業	183	8,735,000
10. 社会教育芸術文化振興事業	56	2,271,098
11. スポーツ普及振興事業	123	5,028,000
12. 環境施策推進事業	104	2,840,176
13. 防災・消防救急対策事業	193	5,633,000
14. 市におまかせ	1,669	116,653,115
その他 コロナ対策緊急寄附	978	22,686,677
その他 松戸市21世紀の森と広場 第二弾_新たな遊び空間整備	194	6,419,000
その他 夜間小児救急センター運営費用として	1	1,000,000
その他 経済的に不自由な児童・生徒のために	12	230,000
その他 新型コロナウイルスワクチンへの使用	2	1,100,000
その他 道路補修事業	1	3,000,000
その他 「あかりのボックス」改修	1	5,000,000
合計	6,002	278,055,916

2 寄附金活用事例

地域医療・新型コロナウイルス感染症対策関連

事業名称

小児急病診療業務

事業の目的・内容

夜に急に具合が悪くなったお子さんに、毎日に午後6時から午後11時まで、小児初期内科診療を行っています。

活用実績

962,500 円

超音波画像診断装置（ポータブルエコー）を導入し、夜間小児急病センターの機能向上が図られました。



地域医療・新型コロナウイルス感染症対策関連

事業名称

車両維持管理業務（コロナ対策緊急寄附）

事業の目的・内容

寄附者から新型コロナウイルス対策に寄与したいとの申出から、車両維持管理業務・備品購入費に充当し、資機材の充実強化及び災害対応力強化を図るもの。

活用実績

19,778,000 円

災害時の多数傷病者発生時等において、傷病者や感染症患者の一時待機場所として活用し、集団災害や特殊災害対応力の充実強化を図るため、災害用エアータント等を購入予定です。

〈購入予定物品〉



地域医療・新型コロナウイルス感染症対策関連

事業名称

新型コロナウイルスワクチン予防接種業務

事業の目的・内容

新型コロナウイルスワクチン接種のために必要な体制を整備するとともに、新型コロナウイルスワクチンの接種を迅速かつ的確に実施します。

活用実績

1, 100, 000円

・非常用蓄電池

停電時における、新型コロナウイルスワクチン用冷蔵庫の停止に備えて設置しました。

・スマートフォン

各集団接種会場などでの連絡に使用しています。



緑化推進

事業名称

さくら並木再生事業

事業の目的・内容

市内のさくら並木は植樹後50年が経過しているものも多く老木化が進んでいるため、樹木医による診断を実施しています。倒木等の危険性が高い樹木に対し伐採等の処理を行い、新たに苗木を新植しさくら並木の再生に努めています。

活用実績

50,000 円

市民より常盤平さくら通りに
さくらを植えてほしいと寄附金
を頂きました。

寄附金はさくら3本の新植に
活用しました。



環境施策推進

事業名称

緑のカーテン事業

事業の目的・内容

夏の温室効果ガスの削減及び節電対策を推進するため、室内の温度上昇を抑える緑のカーテンを設置し、省エネルギー対策に取り組むきっかけ作りをします。

活用実績

18,700 円

事業名称

食品ロス削減推進事業

事業の目的・内容

本来食べられる食品が日常的に廃棄され、大量の食品ロスが発生していることが世界的な問題となっていることから、食品関連事業者や消費者、市による食品ロス削減に向けた取り組みを推進しています。

活用実績

365,000 円

ご家庭の冷蔵庫等に貼ることで、買い過ぎや期限切れによる食品ロスを防ぐことが期待される“食品ロス削減啓発用マグネットシール29,000枚”作成費用の一部に活用しました。



子ども・子育て支援

事業名称

中高生支援業務

事業の目的・内容

松戸市青少年プラザへ来館する中高生世代の子どもたちが利用する音楽スタジオの楽器や卓球用品などを購入し、施設の充実を図りました。

活用実績

718,800 円

- ①楽器(実績額：525,800円)
- ②卓球用品(実績額：68,950円)
- ③時計(実績額：31,050円)
- ④利用者用書籍(実績額：93,000円)



子ども・子育て支援

事業名称

家庭児童相談関係業務

活用実績

30,000 円

お子様連れの方でも安心して相談に来られるように相談室に設置するフロアマットを購入しました。



子ども・子育て支援

事業名称

市立保育関係事業 保育業務

事業の目的・内容

市立保育所の保育業務に利用する備品の購入

活用実績

460,020 円

- ・ プールや外遊び時の日よけとして使用するための園庭用タープの購入
- ・ 運動会等の保育所行事で使用するためのラジカセの老朽化に伴う買い替え



高齢者支援

事業名称

老人福祉センター等管理運営事業

事業の目的・内容

寄付金を利用して老人福祉センターの施設用備品を購入し、高齢者福祉に役立てております。

活用実績

20,000 円

寄付金は矢切老人福祉センターの畳を保護するため、ゴザの購入費に活用させていただきました。



障害者支援

事業名称

こども発達センター （相談・診療）（外来療育）事業

事業の目的・内容

○子どもの育ちについて不安がある場合や心身の発達に遅れがある場合等に医師や専門スタッフが相談に応じます。

○こども発達センターで診察を受けた子どもを対象に、それぞれの発達に必要な支援を専門スタッフが行います。

活用実績

松戸六実高等学校図書委員会より、古本をクリーニングして、古本市で販売をする活動で得た売り上げで、購入した絵本をご寄附いただきました。こども発達センターに来所された子どものための療育に活用しています。



協働のまちづくり

事業名称

市民活動助成事業

事業の目的・内容

松戸を大切に想ってくださっている方が自ら立ち上がり、知恵と工夫を重ねて地域問題を解決する活動に、助成金を交付しています。

松戸市では高齢化率の進展や、少子化、外国人の方の増加などの変化が生じており、暮らしている人たちの身近で生じる課題も多様化・複雑化しています。松戸市はそのような課題を、自分たちの力で解決していこうとする人々をサポートしています。

活用実績

■令和3年度交付実績

・スタート助成 14事業 ・ステップアップ助成 3事業

■こんな活動に助成しました

＜食のセーフティーネットづくり、生活困窮者と食品ロスの問題解消事業（まつどフードバンク）＞



企業や農家、一般家庭などから余った食材を譲り受けて、生活困窮者、ひとり親、子ども食堂、居場所、グループホームなどに届ける食料支援活動を実施しています。

＜親子で安心、子ども達が楽しく育つ居場所づくり事業（なないろのもり）＞

コロナ禍で学校行事や地域イベントが中止される中で、子ども達や子育て世代の家庭に寄り添う地域コミュニティを構築するため、思い出づくりの機会や学校と家庭以外の安心できる居場所づくりを実施しています。



教育・スポーツ・文化

事業名称

小学校教授用消耗器材等整備事業、小学校教材等整備事業

事業の目的・内容

児童が授業等のために必要とする消耗品及び備品を購入するもの。

活用実績

5,000,000 円

デスク天板拡張器具、テーブル・椅子、楽器（メタロフォン、マリンバ、カホン、コンガ、ボンゴ、トーンチャイム）、テント、地球儀、ストップウォッチ、ボールなどを購入し、市内の小学校に配備しました。

【利用者の声】

■デスク天板拡張器具について

私たちの机を広く使えるようにしてくださりありがとうございます。

今までよりも机が広くなったので、教科書とパソコンを一緒に置いて授業が受けられるようになりました。

パソコンで調べたことをすぐにノートに書くことができます。

習字の授業でもお手本を広げても狭くならないので書きやすいです。



■図書室の椅子について

古くなったイスを新しくすることができました。

新しいイスは座りやすく集中して読書ができるようになりました。

休み時間や読書の時間に活用しています。



この他、児童が使う物品をたくさん購入させていただきました。

これからも大切にに使わせていただきたいと思います。



教育・スポーツ・文化

事業名称

オリンピック・パラリンピック強化指定選手奨励金交付事業

事業の目的・内容

新たな松戸市出身のオリンピック・パラリンピック選手誕生を目的として、将来的な活躍が見込まれる選手に対し、さらなる向上を願うとともに支援を行うため奨励金を交付しています。具体的には国や県が定める強化指定選手に指定された者で松戸市に在住・在勤等の選手に対し、年間10万円を上限に奨励金を交付しています。

活用実績

800,000 円



教育・スポーツ・文化

事業名称

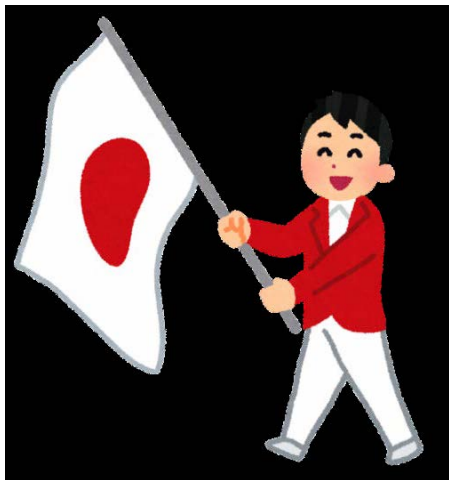
スポーツ競技大会優秀選手褒賞金交付事業

事業の目的・内容

オリンピック・パラリンピックや世界大会、アジア大会、国民体育大会、全国大会等で優秀な成績（３位以上）を収めた選手に対し、その功績を称えるため、褒賞金を交付します。金額は１万円（全国大会３位）～３０万円（オリンピック・パラリンピック金メダル）

活用実績

　　９００，０００　　 円



教育・スポーツ・文化

事業名称

青少年会館管理運営事業

事業の目的・内容

青少年会館・青少年樋野口分館を快適な施設として提供できるように、維持・管理しています。

活用実績

223,000 円

青少年会館のロビーの机・椅子は老朽化が進んでいましたが、新しい机・椅子を購入し快適に使用できるようになりました。また、キャスター付きの机を購入しましたので、移動も楽になり、利用者の方に喜んで頂いています。

- | | |
|--------------------|----|
| ① キャスターテーブル（オーバル型） | 3台 |
| ② キャスターテーブル（豆型） | 3台 |
| ③ 会議用チェア（ライトグリーン） | 8脚 |
| ④ 会議用チェア（アプリコット） | 8脚 |



防災・消防救急対策

事業名称

救急隊活動業務

事業の目的・内容

救急現場活動中に、救急要請された方のプライバシーを保護するための、プライバシー保護器具を購入しました。

活用実績

プライバシーシート購入 242,000 円

ソーシャルメディアの発展により画像や動画が安易に社会へ配信される状況において、救急要請された方のプライバシーを保護するために、状況に応じてプライバシー保護器具を活用した救急活動を行っています。



防災・消防救急対策

事業名称

車両・維持管理業務

事業の目的・内容

寄附者から防災・消防救急対策に寄与したいとの申出から、車両維持管理業務・備品購入費に充当し、資機材の充実強化及び災害対応力強化を図るもの。

活用実績

999,900 円

長時間降雨や局地的豪雨による道路冠水等の災害が発生した際、消防隊員が活動時に装備する胴長靴（防災ウェーダー）を購入しました。

〈購入物品〉



〈活用例〉



防災・消防救急対策

事業名称

火災原因究明業務

事業の目的・内容

火災原因を究明するため家電製品等の製造物に係る火災について鑑識資機材を用いて詳細に見分を行い、科学的妥当性を導き出して出火の可能性を証明するために、超音波カッターを購入しました。

活用実績

火災原因調査用器具 超音波カッター 99,999 円

今までニッパーやカッターで切断に苦慮していた火災熱で溶融して固着した合成樹脂を、超音波カッターを使用して切断することにより容易な切断が可能となり調査員の負担軽減にも繋がり、より火災原因の究明に役立てています。



21世紀の森と広場 遊具等施設整備事業

事業の目的・内容

「広場あそび」をきっかけに水辺や森での体験（「森あそび」「水辺あそび」「野良あそび」）に繋げ、自然に関心をもってもらうことを目的としています。

活用実績

6,419,000 円

「スパイラルフォレスト等」の整備費用の一部に使用しました。

■スパイラルフォレスト

木々の間を縫うように滑り抜ける50mを超えるローラースライダー。一周することで視点の変化も楽しめます。



■冒険トレイル

林間を登りながら遊ぶことのできるネットクライムを中心とした遊具。正方形のモチーフを用い、鋼材とネットを使用することで他の遊具とのデザインの統一感を持たせています。



■縄文トンネル

短形のフレームを10度ずつ回転させながら連続して配置し、期待感を高めあそびの広場へ誘う空間を表現している。鋼管フレームを木材で化粧し、耐久性を確保しながら自然素材によるダイナミックなデザインを実現しています。



※画像はイメージです。実際と異なる場合があります

令和4年夏頃にオープンを予定しています。

道路補修事業

事業名称

3・3・7号外2路線の道路補修

活用実績

3,000,000 円

側溝補修、歩道舗装、車止め設置

3 高額寄附をいただいた方へ

■松戸市では高額寄附をいただいた方に、市長から感謝状と記念品を贈呈しております。

【過去の実施状況】

平成30年度－29（個人・団体）令和元年 5月21日感謝状贈呈式実施

令和元年度－19（個人・団体）令和2年11月20日感謝状贈呈式実施

令和2年度－28（個人・団体）令和3年10月26日付けにて贈呈

（感染症対策のため贈呈式中止）



やさシティ、まつど。

楽しく、おしゃれで元気な街。
全ての人を柔らかく包み込む
優しい都市、優しい人々。
ここで始まる新しい暮らし
やさシティ、まつど。